

子ども

特に高額納税者の減少が原因ではないか。また滞納対策部門が新設されたが、徴収額に対して人件費が上回ったのでは意味がないのではないか。

答 納税義務者数は減少傾向にあるが、課税対象額1千万円以上の高額所得者の率は横ばいである。また、現在の厳しい納税環境や職員に専門性が要求されるなど、徴収には人的な要素が非常に大きい。そのため、人件費の割合が高くなることは容認せざるを得ない。

じゃぶじゃぶ池

佐伯議員 区は、財政事情からじゃぶじゃぶ池事業を休止する方針であった。議会からの要求で事業は存続されたが、実施日数が大幅に減らされてしまった。本事業は子どもをもつ区民が多く利用して

いる。経費も比較的少なくてすむことから、夏休みいっぱい実施してほしいと思うがどうか。

答 財政事情が厳しい中で日数の増加は困難だが、利用者に好評であることを踏まえ積極的に検討していきたい。

保健・福祉

介護保険制度

昆議員 自ら窓口まで行けないために介護保険の認定申請ができない人や、認定申請しながらサービスを利用していない人について、どのような対策を考えているか。在宅介護支援センターの存在を浸透させていくことや、今後の機能充実について、どう検討しているか。

答 実態調査などで把握したケースを在宅介護支援センター職員が訪問し、介護申請に結びつけている。また、介護認定の結果通知とともに利用の手引を同封するほか、さまざまな窓口でPRしており、介護保険の利用者は着実に増

えている。介護保険認定者以外の高齢者にも制度の周知を図るほか、自立判定を受けた人が要介護状態にならないための施策推進も、強化していきたい。

支えあいネットワーク

昆議員 行財政5か年計画により現金給付や福祉電話事業を廃止する際、区は新たな施策推進を約束していた。支えあいネットワークづくりは昨年度からスタートするはずだったが、現状はどうかのか。

答 支えあいネットワークは至急整備すべきものだが、中心となるボランティアの高齢化など困難な問題もあり、遅れている。鋭意検討し、今

年度中には方向性を出したい。

区民健診の有料化

昆議員 健診受診者の増加をどう認識するか。有料化した杉並区では、受診者が減少している。従前どおり、無料を継続すべきではないか。

答 健康への関心が高まり、区民健診が一層重要となっていると考える。有料化による受診者減が懸念されるが、健康を守るために一定の負担を求めると、健診の必要性を、さらにPRしていく。

精神保健の充実

むとう議員 精神障害者地域生活支援センターの利用者

環境・建設

清掃事業のあり方

小沢議員 清掃一部事務組合の事務局案は、ごみ量予測に基づき3区の清掃工場建設は不要としており、適切な結論だ。全区に清掃工場をつくるという自区内処理原則は実現困難であり、広域処理の方が合理的である。清掃工場の計画中止を目線に入れ、区独自の一般廃棄物処理基本計画を改定すべきではないか。

答 平成12年度の移管時の合意事項では、将来的には自区内処理を目指し、その経過措置として地域処理が考えられている。一般廃棄物処理基本計画の改定は平成16年度頃を予定しているが、清掃工場建設については、現在、区長

は、確実に増えてきており、区民ニーズに合った施策と評価できるが、より一層の拡充についての考えは、また、ホームヘルパーの派遣事業の執行率や派遣実績はわずかであるが、ホームヘルプサービスは必要であり、就労に結びつく精神障害者のヘルパーの資格取得に力を入れて、ピアヘルパーとして、事業に従事することについての考えは、

答 保健福祉施設全体の整備計画を考える中で、支援センターはどうあるべきかという点についても検討を進めたい。また、ピアサポートシテムの構築の中で考えたい。

警大跡地土地利用転換計画

小沢議員 土地利用転換計画は、清掃工場用地の動向次第では大幅な変更をせざるを得ない。その際には、中央防災公園の拡大や上野原スポーツ学習施設にかわる総合運動公園の整備などの提案について検討できないか。

答 一番大きな要素は清掃工場の問題であるが、計画案の見直しの方向性については現時点では区長会の結論が出ておらず、今後、区長会の議論の動向をしっかりと見きわめたい。また、ピアサポートシテムの構築の中で考えたい。

木村議員 区は花と緑の祭典や地域ニュースによる呼びかけを通じて、緑化活動を推進しているが、環境や緑を大切にしている人々の気持ちをさらに盛り上げる誘導策として、ゲーテニング愛好者への表彰や、写真コンクールなどを検討したらどうか。

答 自然観察や、緑の教室などの啓発活動を通じて、区民の緑化活動への意識高揚を図ることを支援したい。

教育

教育予算と教育行政

高橋議員 教育費の構成比が相当低下しており、学校現場は厳しい状況に置かれている。教育内容の充実を図るためにも教育予算の拡充が求められており、教育委員会は、区長に対してどうすべきことではないか。

答 厳しい財政状況の下、教育予算の圧縮を図ってきたが、教育の充実と教育環境の整備についてはさまざまな要望が出されており、教育委員会として考え方をまとめたうえで区長と相談する。

木村議員 環境基本計画の重点課題では、環境学習を中心とした人づくりや人材のネットワークを推進するところであるが、環境教育や人材育成が大切であるが、子どもに対してどのような対応をしているか。環境関連事業に取り組む、環境ボランティア的な

人材の確保を行っているか。

答 環境リサイクルクラブを中心に、子どもエコクラブへの活動支援や、総合的な学習の時間導入に伴う、小・中学校との連携を行っている。90人ほどが登録しており、活動可能日や得意分野をデータベース化し、学校や児童館に人材の紹介をしている。

近藤議員 豊島区では放置自転車について、鉄道などの原因発生者に負担を求めた。中野区は自転車撤去料を3千円から5千円に値上げするといふ形を取ったが、どのくらいの人員と経費をかけて、効果はどうだったか。

答 今年度対策を強化した部分の経費は6千数百万円で職員は4人から8人に増員した。自転車の返還率は50%という状況である。

大泉議員 小・中学校の教室の冷房化については、いつから実施されるのか。

答 来年度予算に向けて、いつ実施するかも含め、検討しているところである。

教育

教室の冷房化

佐伯議員 妙正寺川公園のグラウンドは、当初ナイター設備をつける予定であったが、財政上の理由で今、仮設置となっている。スポーツ振興くじottoの収益金による補助金では、夜間照明の設備費も補助対象となっているが、補

め、処理の研究を前向きに考えるべきではないか。

答 生ごみ排出時の水切りなど、簡単にできることから区民に投げかけ、ごみ減量総体として対応を考えたい。

放置自転車対策

近藤議員 豊島区では放置自転車について、鉄道などの原因発生者に負担を求めた。中野区は自転車撤去料を3千円から5千円に値上げするといふ形を取ったが、どのくらいの人員と経費をかけて、効果はどうだったか。

答 今年度対策を強化した部分の経費は6千数百万円で職員は4人から8人に増員した。自転車の返還率は50%という状況である。

大泉議員 小・中学校の教室の冷房化については、いつから実施されるのか。

答 来年度予算に向けて、いつ実施するかも含め、検討しているところである。

スポーツ振興くじ助成金

佐伯議員 妙正寺川公園のグラウンドは、当初ナイター設備をつける予定であったが、財政上の理由で今、仮設置となっている。スポーツ振興くじottoの収益金による補助金では、夜間照明の設備費も補助対象となっているが、補

区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団 jimin@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
 公明党議員団 komei@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
 日本共産党議員団 jcp@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
 市民自治フォーラム forum@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
 民主クラブ min-ku@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

区議会だよりへのご意見、ご要望は、区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1
 電話 3228-5694 FAX 3228-5693